



満月の夜の会

「川田監督とゆかいな仲間たち」

去る8月10日、ランバンサリスタジオにて行われた自主制作映画上映会&ライブイベント「満月の夜の会/川田監督とゆかいな仲間たち」。今回は、映画出演者による詩の朗読とライブペインティングの際、ピアノ奏者として参加していただいたランバンサリのサポートメンバーでもある石原茂樹さんに体験談と感想を書いていただきました。(は)

★ ★ ★ ★ ★

「…ピアノを弾いて下さい」…指定されたのはサティの曲など、既知の曲を3曲。絵を描いたり…詩の朗読をしたりする間の演奏だそう。軽いBGM的なものかと理解し、とりあえずイベント当日に予定がない事を確認、あまり深く考えもせずOKのお返事をしたのだった。が、いざOKしたものの、音楽以外の分野で活躍する方との共同作業である。当然ながら些かの不安はあった。そんな共同作業のお相手は高岡洋介氏。彼をどう紹介すべきであろうか？ イラストレーター？ 詩人？ それとも…？ 実に多彩な方である。いろんなエネルギーを全身から発している。それでいて、少年の心を忘れない茶目っ気もある。一言でいうと…「とっても気さくなスーパー兄ちゃん」といった感じであろうか。この日は、まず高岡氏の出演している映画の上映会があり、その後ライブペインティング、詩の朗読と続いた。



出来上がった作品の前で(高岡洋介さん(左)&石原茂樹さん)

ライブペインティング…文字通りその場で絵を描き上げるわけだが、僕がピアノを弾いている僅かな間に、高岡氏は実に素早く…1枚の絵を完成させた。…人の視線を一心に浴びながら…何もない平面に…次の瞬間描かれる不可逆的な直線と曲線達。鮮やかな色づかい。…そうして出来上がった絵は素敵なオーラをまとっているのだ。絵が完成した後は、詩の朗読である。高岡氏の独特な視点から発信される…想い…叫び。いつの間にか忘れてしまっていたものを

…ふと思い出させてくれる…そんな人間味溢れる詩だ。朗読の間中僕はピアノを弾いているわけだが、単なるBGMというわけにはいかない。詩の内容に合わせて演奏に陰影・起伏をつけていく。この緊張感がとてもスリリングで楽しい。ライブならではの醍醐味だ。普段やり慣れているヴォーカルとピアノとの組み合わせとはまた違う面白さ。メロディーはない。決まったリズムもない。そんな中…お互いに探りながら1つの世界を作り上げる快感☆実に楽しいひとときであった。

このイベントを通して、いろいろな刺激を受けることができ、実に有意義な時間を過ごすことができた。最後にこのような機会を設けてくださった西村はる美さんに心から感謝の意を表したい。

石原茂樹



「青銅音曲VI」に向けて

ディディさんとの練習始まる！

9月15日の「十六夜コンサート」が終わったのも束の間、17日から新たな課題に取り組み、練習を開始しました。来年20周年を迎えるランバンサリの自主公演「青銅音曲VI」(2004年2月)の特別ゲスト、ディディ・ニニ・トウォさんとの練習が迫っていたからです。

今回は別の公演のための来日でしたが、2日間ランバンサリとの練習日を作って下さいました。共演を予定しているのは、「ガンビヨン・パンクル」「ゴレ・ランバンサリ」「ブスカラン・プトゥリ」と3つの舞踊です。「ガンビヨン・パンクル」は私たちにとっても馴染みのある踊りですが、ディディさんが踊る「ゴレ・ランバンサリ」はジョグジャスタイル。つい数日前まで「十六夜コンサート」のために練習していたのは、ソロのマンクヌガラン王家のスタイルの「ゴレ・ランバンサリ」。太鼓の手も違えば、音階もテンポも雰囲気も大きく異なります。「う～ん、ほんとに同じ曲？」などと言いながら、似て非なるものへの挑戦が続ききました。そして何とんでも今回私たちの新たな試みが、東ジャワの舞踊「ブスカラン・プトゥリ」です。これこそ日頃私たちが演奏している中部ジャワのガムランとは別世界で、全てにおいてとても刺激的です。ディディさんからぜひひとりのリクエストで実現した演目だけに、練習にも力が入ります。直前に必死で何とか形にして、ディディさんとの練習日を迎えました。

22日、23日と2日間練習を重ね、一応合格点をいただきました。でもまだまだ課題は山積み。次回の練習は11月を予定しているので、それまでにさまざまな問題点を解決し、演奏にも磨きをかけて、ディディさんをお迎えしたいと思っています。乞うご期待！(K)



ランバンサリ&多聞天 今後の活動予定

第20回 満月の夜の会

「ワヤンのタベ〜プラン・チャキル」

日時：10月26日(日) 17:00 (開場 16:30)

会場：ランバンサリ・スタジオ

出演：松本和枝

ガムラングループ・ランバンサリ

初心者ガムラン講座生

会費：500円 (友の会正会員無料) ジャワティーフ

定員：25名 (要予約)

予約・問い合わせ：ランバンサリ事業部「多聞天」

Tel: 03-5425-6137 (月・水・土のみ) Fax: 03-5425-6158 (随時)

E-mail: bima@jp-t.ne.jp (西村)

恒例の「ランラン・ガムラン」の季節がやって来ました。いよいよランバンサリ・スタジオ初のワヤン(影絵芝居)上演です。ダラン(人形遣い)には、一昨年11月より1年間、文化庁派遣芸術家在外研修員としてインドネシアのソロに留学した松本和枝さんをお迎えします。

松本さんは、インドネシア国立芸術大学ダラン科で、ソロ・スタイルのワヤンを中心に勉強され、また著名なダランであるプルボ氏にも個人的に指導を受けました。

今回は、ワヤンの演目でおなじみの魔物チャキルと武将アルジュノの戦い「プラン・チャキル」のシーンをランバンサリの演奏と共に送ります。

物語を語り、歌い、ワヤン人形をあやつりながら、足で効果音を出し、ガムラン奏者に演奏の合図を送るという超人的なダランに果敢に挑戦している松本さんの今後の抱負や留学体験などもお話させていただきます。

そして、秋のランラン・ガムランは、初心者ガムラン講座生の発表の場でもあります。日頃の練習の成果をお聴き下さい。

パティック講座

マイペースで作品作りに取り組めるのが特徴です。ハンカチなどの身近なものから、カインパンジャンという一枚布まで、幅広くご指導します。エスニックの薫りあふれる小物からウェアにインテリアに生活の彩りにお楽しみください。

日時：10月12日(日) 14:00~17:00

11月23日(日) 14:00~17:00

会場：ランバンサリ・スタジオ

講師：中右絢子(なかう あやこ)

参加費：3,600円(一般)

3,100円(友の会正会員)

*初回はハンカチ布代が別途必要となります。

用意するもの：エプロン、4Bの鉛筆、洗濯ばさみ4つ。その他の材料、道具等は先生が準備して下さいます。

日曜ガムラン

どなたでも楽しめるガムラン練習。初心者大歓迎。1回だけの参加もOKです。継続して参加したい人には、さらにオススメです。

日時：10月5日(日) 16:00~18:00

10月19日(日) 16:00~18:00

11月23日(日) 17:00~19:00

会場：ランバンサリ・スタジオ

参加費：2,000円

ガムラングループ・ランバンサリ 20周年特別記念公演

「青銅音楽VI」ランバンサリ&ディディ・ニニ・トウォ

インドネシアの女形舞踊家ディディ・ニニ・トウォ氏をゲストにお迎えし、中部ジャワ古典舞踊「ガンビヨン・パンクル」「ゴレ・ランバンサリ」東ジャワ舞踊「ブスカラン・プトリ」を共演します。華麗な女形舞踊の世界をお楽しみ下さい。

日時：2004年2月11日(水/祝)

14:00開演(13:30開場) / 18:00開演(17:30開場)

会場：日暮里サニーホール

入場料：当日 3,500円 / 前売 3,000円 / 小学生 1,000円

(12月1日チケット発売予定!)

★ ★ ランバンサリ&多聞天 活動報告 ★ ★

「十六夜コンサート 其の弐」小島夕季ジャワ舞踊の夕
9月15日(月) 上野公園水上音楽堂 / 舞踊：小島夕季

直前までお天気が心配されましたが、陽が昇り始めたら気温はぐんぐん上がり、真夏のような暑さの中で、楽器運び、リハーサルを行いました。夕方になると次第に涼しい秋風が吹き始め「十六夜コンサート」ならではのいい雰囲気となり、私たちも楽しく演奏することができました。今年も多くのお客さまにご来場いただき、小島夕季さんの華麗なジャワ舞踊「ガンビヨン・チャンプルサリ」「ガンビヨン・パレアノム」「ラントヨ」「ゴレ・ランバンサリ」をお楽しみいただきました。アンケートを読むと、見た人それぞれにお好みの踊りがあり、とても興味深いものがあります。また来年も開催が予定されているとのこと。「十六夜コンサート」初秋の風物詩となりそうな気配です。

第14回アジア文化講座ジャワ舞踊レクチャーシリーズ part 2

「日常の動作を取り入れた踊り」

9月27日(土) ランバンサリ・スタジオ / 講師：飯島かほる

S. ガリマン氏作の「ボンダン・マルディシウィ」と「タリ・パティック」の2つを取り上げ、村から発展した踊りについて、新しい舞踊の創作過程などについて、飯島かほるさんを講師にお招きし、レクチャーを開催しました。この2つの踊りは、7月にランバンサリが「百観音献灯会」でも演奏しましたが、今回のお話を聞いて、どのような経緯で創作されたのか、ひとつひとつの振りがどんなことを表現しているかなど、より理解を深めることができました。

イタリアン・レストラン「アンティ・パスタ」ライブ

9月10日(金) アンティ・パスタ 四谷店

演奏：ガムラン・トッケー

(折田美木、河内登、木村佳代、村上圭子、森重行敏)

ジャズを中心にライブ演奏を行っているイタリアン・レストラン「アンティ・パスタ 四谷店」でガムランを演奏しました。次回の演奏予定は10月17日(金)夜です。ぜひいらして下さい。

Tel: 03-5269-0456 / 新宿区四谷2-8-8 第5三和ビルB1F

JR 四谷駅より徒歩5分・新宿通り沿い / 演奏チャージなし

■お申し込み・お問い合わせ：ランバンサリ事務局■

Tel & Fax: 03-5300-6361 (木村)

E-mail: o-moon@zd5.so-net.ne.jp

講座のお申し込み・公演の予約ご希望の方は、住所、氏名、講座・公演名を明記の上、ハガキ、電話、ファクス、Eメールのいずれかで、ご連絡下さい。

■ランバンサリ通信 2003年 No.7■

発行：ランバンサリ通信編集局

2003年10月5日発行